

緑遊新都心だより

駅前広場 7月8日にオープン！



駅前広場の整備状況（写真奥は JR 尼崎駅）H20.6.13 撮影



夏の日差しが厳しくなる時期となりましたが、あまがさき緑遊新都心整備は、駅前街区の民間開発が概ね工事着手し、工事も佳境に入ってきております。また、昨年3月に開業したアシックス関西支社に続き、この7月にはローレルスクエア尼崎ルネ・ガーデンテラスが入居を開始する状況となっております。

上の写真は新たに整備された駅前広場の整備状況ですが、7月8日(火)の午前11時から供用開始する予定で準備を進めています。

今後も引き続き、情報の積極的な発信に努め、市、UR都市機構の指導の下、安全管理等に取り組んでまいりますので、ご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

尼崎市都市整備局 緑遊新都心地区担当
(06) 6489 6605 Fax (06) 6489 - 6146
〒660-8501 尼崎市東七松町1丁目23-1
尼崎市役所本庁中館8階

独立行政法人都市再生機構（UR都市機構）
西日本支社 尼崎都市整備事務所
(06) 6401 7750 Fax (06) 6401 - 7751
〒660-0807 尼崎市長洲西通1丁目14-20

長洲久々知線、尼崎駅前1号線などに関するお知らせ

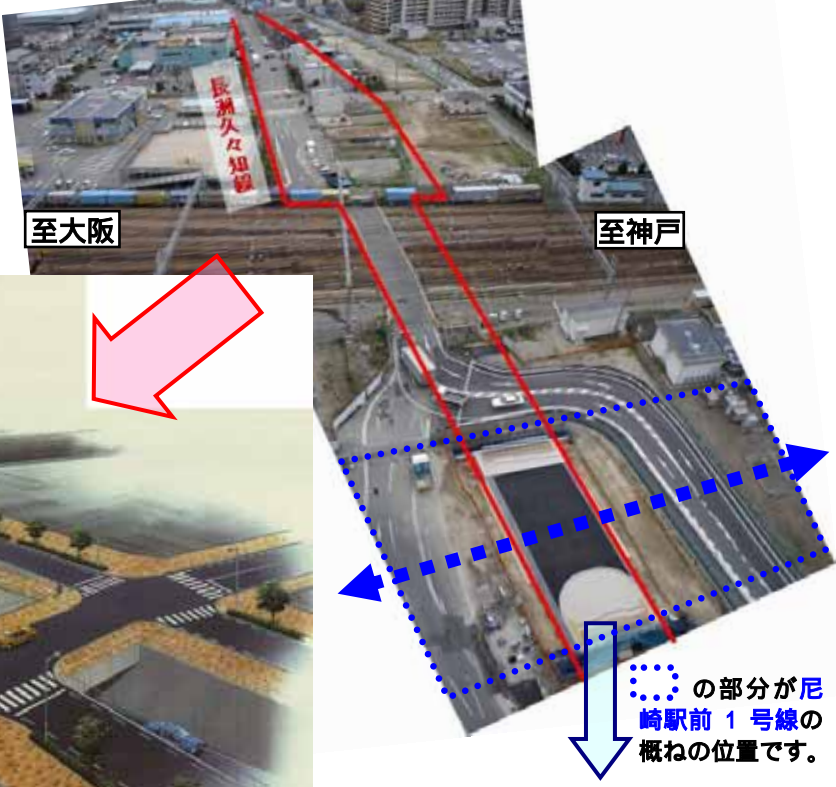
長洲久々知線（立体交差区間）の工事は、現在JR北側の『橋梁や擁壁工事』を施工しており、今秋からはいよいよ踏切部分の『アンダーパス（トンネル）工事』に着手する予定です。
 なお、アンダーパス（トンネル）工事は、東海道本線等の営業線直下での作業となるため、約4年程度の工期を予定しております。
 周辺の皆様には大変ご迷惑をお掛けいたしますが、ご協力をお願い申し上げます。

□部分が長洲久々知線立体交差の概ねの位置です。

【完成予想パース】
 長洲久々知線の
 南から北を望むイメージ



北から南を望む写真



の部分が尼崎駅前1号線の概ねの位置です。

長洲久々知線と尼崎駅前1号線の立体交差部の橋梁は、3月末に完成しています。
 引き続き、A、B街区の尼崎駅前1号線等の道路整備を進めていきます。



ワークショップのイメージ(例)



潮江緑遊公園に関するお知らせ

潮江緑遊公園は、面積 1.0ha（潮江公園の約半分程度）の広さで、身近なレクリエーションの場とオープンスペースがある緑の拠点となる公園を計画しています。
 また、災害時に一時避難地として活用できる機能も備える予定です。
 この基本的な考え方をもとに、各年代層の地域住民の皆さんと一緒に、意見やアイデアを出し合って、グループで作業したり、楽しみながら潮江緑遊公園の計画づくりを進めたいと考えています。
 この方法を「ワークショップ」と言い、この夏から秋にかけて4回程度開催する予定をしています。（詳細については、後日、公園課よりお知らせします。）
 このワークショップの結果をもとに、今年度中に実施設計を行い、来年度から整備する予定となっています。

ローレルスクエア尼崎ルネ・ガーデンテラスが
7月から入居をはじめます。



分譲戸数 463 戸 [A] 写真左：景観に配慮して中央部に立体駐車場を配置しています。
 [B] 写真右上：南側にメイン玄関があります。 [C] 写真下段中央：西側にサブの玄関があります。
 [D] 写真下段右：サブ玄関奥の施設内には水のある庭（アクアガーデン）が設置されています。

オリックスグループの現場状況



左の写真で「 」で示されたスクウェア・ワン（病院）が工事説明会を開始し、7月から工事着手する予定です。
 また、線路沿いのJR西日本不動産開発のオフィスビルも6月下旬に工事着手し、これで概ね駅前街区の民間施設工事全てが工事着手したことになります。

尼崎駅前1号線のJR尼崎駅前から長洲久々知線までの区間が今年秋に利用できるようになります。



尼崎駅前1号線のUR都市機構が整備する区間を平成21年春に概ね完成する予定で整備を進めています。

工事安全協力会について

現在、緑遊新都心では、道路等の工事業者と主な民間開発工事業者とで「工事安全協力会」を組織し、工事の安全対策や清掃などの周辺対策に取り組んでいます。

あまがさき緑遊新都心工事安全協力会
 会長 大成建設(株) 06-4961-7655 (担当 川村、櫻井)
 副会長 (株)大林組 06-4960-7782 (担当 許斐このみ、桜井)
 副会長 UR都市機構 06-6401-7750 (担当 笹山、林)

なお、工事用車輛には、各工事の所属が識別できるよう「入場許可証」として、フロントガラスに事業社名・施工業者名の掲示を行っております。